

休業災ゼロへ 意識高める

平田建設が大会

【帯広】平田建設（本社・土幌）は19日、土幌町総合研修センターで安全大会を開いた。写真。協力会社を含めて約90人が参加。2024年度も休業災ゼロに向け、安全意識を高めた。

あいさつで長谷川雅毅社長は時間外労働の上限規制に触れ、「適正な工期設定や労働時間の管理とともに作業の無駄を削



減することが重要。本年度もゼロ災害を達成しよう」と呼び掛けた。

講話で帯広労基署の鍋岡順子署長が十勝管内での労災発生傾向と対策を紹介。帯広警察署土幌駐在所の鈴木晶之警部補が交通事故防止のポイントを説明した。